

夏の高校野球初戦突破

第九十三

回全国高等学校野球選手権千葉大会が行われました。毎日汗を流しながら、夜遅くまで練習した成果が現れ、初戦を突破することができました。



【試合結果】

市原緑 10-0 わせがく(七回コールド)

(七月十日・市原臨海球場)

市原緑 0-6 市川東

(七月十三日・市川国府台球場)

中学生の一日体験入学

八月二日に「中学生の高校一日体験入学」を実施しましたが、夏休み期間中ではありませんが、今年度は三百十八名の中学生の参加がありました。

ここでも、会場の準備や片付け、当日の中学生の案内・



誘導、部活動体験の相手など、運動部の生徒が中心となってさまざまな活動を行いました。中学生は、始めに体育館で全体説明を聞いたあと、各教室等に分かれて授業体験を受けました。授業は各教科とも工夫を凝らしたものが行われ



ました。授業体験の実施は三年目になりますが、例年と同じく家庭科の「Welcome パフェをつくろう！」や美術の「オリジナルペンダントを作ろう」等、ものをつくる講座に人気が集まりました。授業体験のあとは、部活動体験・見学です。今回からは、多くの運動部で見学のみでなく体験が

できるようにしました。中学生たちはジャージやユニホームに着替え、汗を流していました。これらの体験を通して市原緑高校に入学したいと考える中学生が増えてくれるよう期待しています。



線量測定

三月十一日の東日本大震災では、東北地方を中心に東日本に大きな被害をもたらしました。千葉県内でも津波の被害を受けたり放射線の測定値が異常に高くなる「ホットスポット」が出現したりと、収束にはかなりの時間が必要となります。

八月二十四日に校庭での放射線量を市原市役所が測定しました。幸いなことに、測定結果は文部科学省が定めている基準値を下まわるということでした。そのため、心配されていた校庭での体育の授業や部活動、体育祭等の行事を安心して行うことができました。



緑風祭体育の部

九月九日に緑風祭体育の部(体育祭)を実施しました。チームジャンプ(長縄跳び)や障害物競走等に人気が集まり、クラス対抗リレーや色別対抗リレーでは自分のクラスや色を応援し、たいへん盛り上がりしました。



合同登校指導

九月十六日にPTAとの合同登校指導を実施しました。生徒の交通マナーの向上と安全確保のために定期的に行っています。



しかし残念なことに、未だに、自転車の危険な運転や駐輪のマナーの悪さから地域の皆様に御迷惑をお掛けし、耳の痛い御指摘をいただくことも少なくありません。今後とも生徒の指導には力を入れて参りますので御協力よろしくお願ひ申し上げます。

緑風祭文化の部

十月一日に緑風祭文化の部(文化祭)の一般公開を実施しました。今年度も市原特別支援学校の教職員・生徒の皆さんが来校しました。



本校の生徒会本部役員との交流会を行い相互の親睦を深めたあと、ステージパフォーマンスや展示を見学しました。同時に特別支援学校生徒の作品の展示・販売も行われました。

また、天候にも恵まれ四百名以上の入場者があったせいか、参加団体が企画した飲食店では用意したメニューがすぐ売り切れるなど予想以上の盛況で大いに盛り上がりしました。

お魚普及員の授業



十月二十八日のフードデザイン(三年生文系選択)の授業は、県農林水産部水産局水産課による「おさかな普及員の派遣事業」を活用した調理実習を実施しました。



この授業では、アジを食材としたムニエルやなめろう、さんが焼き、骨せんべい、キンメダイと大根の煮付けをつくったりしました。生徒たちは、慣れない手つきで魚を下ろしたあと、できたての料理を友人たちとおいしく頂きました。

高校合同説明会

十月二十九日に、市原市内の高等学校八校の合同説明会が午前中に南総公民館で、午後は五井会館で行われました。



「緑の風」は本校ホームページにも掲載しています。バックナンバーもあわせて御覧ください。

<http://www.ichiba-c.ed.jp/ichiharandori-h/>